

Practitioner's Docket No.: 008312-0306985
Client Reference No.: T2TS-03S0446

PATENT

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re application of: KEIJI SAITO

Confirmation No: UNKNOWN

Application No.: UNASSIGNED

Group No.: UNKNOWN

Filed: November 25, 2003

Examiner: UNKNOWN

For: INFORMATION PROCESSING SYSTEM, SERVER AND WEB ADDRESS
ISSUING METHOD

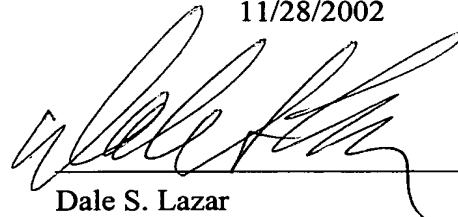
**Commissioner for Patents
Mail Stop Patent Application
P.O. Box 1450
Alexandria, VA 22313-1450**

SUBMISSION OF PRIORITY DOCUMENT

Attached please find the certified copy of the foreign application from which priority is claimed for this case:

<u>Country</u>	<u>Application Number</u>	<u>Filing Date</u>
Japan	2002-345860	11/28/2002

Date: November 25, 2003
PILLSBURY WINTHROP LLP
P.O. Box 10500
McLean, VA 22102
Telephone: (703) 905-2000
Facsimile: (703) 905-2500
Customer Number: 00909


Dale S. Lazar
Registration No. 28872

日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日

Date of Application:

2002年11月28日

出 願 番 号

Application Number:

特願2002-345860

[ST.10/C]:

[JP2002-345860]

出 願 人

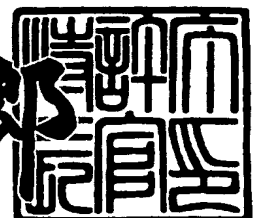
Applicant(s):

株式会社東芝

2003年 4月 4日

特 許 庁 長 官
Commissioner,
Japan Patent Office

太田 信一郎



出証番号 出証特2003-3023471

【書類名】 特許願

【整理番号】 A000204909

【提出日】 平成14年11月28日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 H04L 12/00

【発明の名称】 情報処理システム、サーバおよびウェブアドレス発給方法

【請求項の数】 11

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都青梅市末広町2丁目9番地 株式会社東芝青梅事業所内

 【氏名】 齋藤 啓司

【特許出願人】

 【識別番号】 000003078

 【氏名又は名称】 株式会社 東芝

【代理人】

 【識別番号】 100058479

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 鈴江 武彦

 【電話番号】 03-3502-3181

【選任した代理人】

 【識別番号】 100084618

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 村松 貞男

【選任した代理人】

 【識別番号】 100068814

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 坪井 淳

【選任した代理人】

【識別番号】 100092196

【弁理士】

【氏名又は名称】 橋本 良郎

【選任した代理人】

【識別番号】 100091351

【弁理士】

【氏名又は名称】 河野 哲

【選任した代理人】

【識別番号】 100088683

【弁理士】

【氏名又は名称】 中村 誠

【選任した代理人】

【識別番号】 100070437

【弁理士】

【氏名又は名称】 河井 将次

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 011567

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 情報処理システム、サーバおよびウェブアドレス発給方法

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 サーバとクライアントとの間で無線により情報交換を行う情報処理システムに於いて、

前記クライアントはユーザ情報を前記サーバに送信する手段を具備し、前記サーバは前記ユーザ情報をもとに前記クライアントに提供するウェブアドレス情報を決定する手段を具備することを特徴とする情報処理システム。

【請求項 2】 前記サーバは、前記クライアントのユーザ情報と前記クライアントに提供するウェブアドレス情報とを関連付けて記憶するデータベースを具備し、前記クライアントよりユーザ情報を受信する都度、前記データベースを参照して、前記受信したユーザ情報に対応付けられたウェブアドレス情報を取得し前記クライアントに送信する請求項 1 記載の情報処理システム。

【請求項 3】 前記クライアントは、前記サーバとの間にローカルエリアネットワークを形成し、前記ローカルエリアネットワークを介して、前記サーバに前記ユーザ情報を送信し、前記サーバより前記ウェブアドレス情報を取得する手段を具備する請求項 1 記載の情報処理システム。

【請求項 4】 前記クライアントは、インターネットを介してウェブページにアクセスするウェブブラウザを有し、前記サーバより受信したウェブアドレス情報を用いてウェブページにアクセスすることを特徴とする請求項 1 記載の情報処理システム。

【請求項 5】 前記データベースは、前記クライアントを利用するユーザ各々を識別するユーザ情報と、前記ユーザ別に設けたウェブアドレス情報とを対応付けて記憶する、若しくは前記クライアントを識別するユーザ情報と、前記クライアント別に設けたウェブアドレス情報とを対応付けて記憶する、若しくは前記クライアントを利用するユーザをクラス分けしたユーザ情報と、前記クラス別に設けたウェブアドレス情報とを対応付けて記憶する請求項 2 記載の情報処理システム。

【請求項 6】 前記サーバは、前記クライアントとの間で形成した前記ロー

カルエリアネットワーク上で、前記クライアントより取得したユーザ情報に従い URL アドレスを動的に変化させたビーコンを送信する請求項 3 記載の情報処理システム。

【請求項 7】 クライアントとの間で無線通信を行うサーバであって、

前記クライアントのユーザ情報と前記クライアントに提供するウェブアドレス情報とを関連付けて記憶するデータベースを具備したことを特徴とするサーバ。

【請求項 8】 前記クライアントよりユーザ情報を受信する都度、前記データベースを参照して、前記受信したユーザ情報に対応付けられたウェブアドレス情報を取得し前記クライアントに送信する手段を更に具備した請求項 7 記載のサーバ。

【請求項 9】 無線により情報交換を行うサーバおよびクライアントを備えたシステムのウェブアドレス発給方法であって、

前記クライアントは当該クライアントを利用するユーザ情報を前記サーバに送信し、前記サーバは前記クライアントより受信した前記ユーザ情報をもとに前記クライアントに提供するウェブアドレス情報を決定し、当該ウェブアドレス情報を前記クライアントに発給することを特徴とするウェブアドレス発給方法。

【請求項 10】 無線により情報交換を行うサーバおよびクライアントを備えたシステムのウェブアドレス発給方法であって、

前記サーバはユーザ情報とウェブアドレス情報を関連付けて記憶するデータベースを有し、

前記クライアントはサーバとの間にローカルエリアネットワークを形成して前記サーバにユーザ情報を送信し、

前記サーバは前記クライアントより受信したユーザ情報に関連付けられたウェブアドレス情報を前記データベースから読み出して前記クライアントへ送信することを特徴とするウェブアドレス発給方法。

【請求項 11】 前記サーバは、前記クライアントとの間で形成した前記ローカルエリアネットワーク上で、前記クライアントより取得したユーザ情報に従い URL アドレスを動的に変化させたビーコンを送信する請求項 10 記載のウェブアドレス発給方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、無線により情報交換を行うサーバおよびクライアントを備えた情報処理システム、同システムに適用されるサーバ、および同システムに適用されるウェブアドレス発給方法に関する。

【0002】

【従来の技術】

無線により情報交換を行うサーバおよびクライアントを備えた情報処理システムに於いて、或サーバからクライアントにウェブアドレス情報を提供する際、上記クライアントからの要求に対して上記サーバは常に同一のウェブアドレス情報を提供していた（例えば、特許文献1参照）。

【0003】

従って、従来では、上記クライアントを利用する複数のユーザを対象とした、きめの細かなウェブアドレス情報の提供が行えないという問題がある。

【0004】

【特許文献1】

特開特開2002-116968号公報

【0005】

【発明が解決しようとする課題】

上述したように従来では、クライアントを利用する複数のユーザを対象とした、きめの細かなウェブアドレス情報の提供が行えないという問題があった。

【0006】

本発明は上記実情に鑑みなされたもので、クライアントを利用するユーザ個々を対象とした、きめの細かなウェブアドレス情報の提供が行える情報処理システム、サーバおよびウェブアドレス発給方法を提供することを目的とする。

【0007】

【課題を解決するための手段】

本発明は、サーバからクライアントにURLアドレスをビーコン送信する際に

、クライアントより受信したユーザ情報の内容によってビーコン送信するURLアドレスを動的に変化させることにより、クライアントを利用するユーザ毎に最適なウェブページ情報へのポインタを与えることを特徴とする。

【0008】

即ち、本発明は、サーバとクライアントとの間で無線通信を行う情報処理システムに於いて、前記クライアントはユーザ情報を前記サーバに送信する手段を具備し、前記サーバは前記ユーザ情報をもとに前記クライアントに提供するウェブアドレス情報を決定する手段を具備することを特徴とする。

【0009】

また本発明は前記情報処理システムに於いて、前記サーバは、前記クライアントのユーザ情報と前記クライアントに提供するウェブアドレス情報とを関連付けて記憶するデータベースを具備し、前記クライアントよりユーザ情報を受信する都度、前記データベースを参照して、前記受信したユーザ情報に対応付けられたウェブアドレス情報を取得し、前記クライアントに送信することを特徴とする。

【0010】

また本発明は前記情報処理システムに於いて、前記クライアントは前記サーバとの間にローカルエリアネットワークを形成し、前記ローカルエリアネットワークを介して前記サーバに前記ユーザ情報を送信する手段を具備することを特徴とする。

【0011】

また本発明は前記情報処理システムに於いて、前記クライアントは、インターネットを介してウェブページにアクセスするウェブブラウザを有し、前記サーバより受信したウェブアドレス情報を用いてウェブページにアクセスすることを特徴とする。

【0012】

また本発明は前記情報処理システムに於いて、前記サーバは、URLアドレスをビーコン送信する手段を有し、前記ローカルエリアネットワークに接続するクライアントのユーザ情報によってビーコン送信するURLアドレスを動的に変化させることを特徴とする。

【 0 0 1 3 】

また本発明は、クライアントとの間で無線通信を行うサーバであって、前記クライアントのユーザ情報と前記クライアントに提供するウェブアドレス情報とを関連付けて記憶するデータベースを具備したことを特徴とする。

【 0 0 1 4 】

また本発明は前記サーバに於いて、前記クライアントよりユーザ情報を受信する都度、前記データベースを参照して、前記受信したユーザ情報に対応付けられたウェブアドレス情報を取得し前記クライアントに送信する手段を更に具備したことを特徴とする。

【 0 0 1 5 】

また本発明は、無線により情報交換を行うサーバおよびクライアントを備えたシステムのウェブアドレス発給方法であって、前記クライアントは当該クライアントを利用するユーザ情報を前記サーバに送信し、前記サーバは前記クライアントより受信した前記ユーザ情報をもとに前記クライアントに提供するウェブアドレス情報を決定し、当該ウェブアドレス情報を前記クライアントに発給することを特徴とする。

【 0 0 1 6 】

また本発明は、無線により情報交換を行うサーバおよびクライアントを備えたシステムのウェブアドレス発給方法であって、前記サーバはユーザ情報とウェブアドレス情報を関連付けて記憶するデータベースを有し、前記クライアントはサーバとの間にローカルエリアネットワークを形成して前記サーバにユーザ情報を送信し、前記サーバは前記クライアントより受信したユーザ情報に関連付けられたウェブアドレス情報を前記データベースから読み出して前記クライアントへ送信することを特徴とする。

【 0 0 1 7 】

また本発明は前記ウェブアドレス発給方法に於いて、前記サーバは、URLアドレスをビーコン送信する手段を有し、前記ローカルエリアネットワークに接続するクライアントのユーザ情報によってビーコン送信するURLアドレスを動的に変化させることを特徴とする。

【0018】

このような本発明の機能を持つことにより、クライアントを利用する複数のユーザを対象とした、きめの細かなウェブアドレス情報を提供することができ、ユーザ毎に最適なウェブページへのURLを与えることができる。例えば、一般の不特定多数のユーザと特定のユーザ（例えば株主、販売店の会員、系列会社社員あるいは得意客等）とでアクセス先URLを変更したり、ユーザのビーコン受信回数によって別のURLを提示する、といったことが可能になる。

【0019】

【発明の実施の形態】

以下、図面を参照して本発明の実施形態を説明する。

【0020】

図1は本発明の実施形態に於ける情報処理システムの構成を示すブロック図である。

【0021】

図1に示す情報処理システムは、URLビーコンを送信するビーコンサーバ10と、ビーコンサーバ10より送信されたURLビーコンを受信するクライアントシステム13と、ウェブページの情報を保持するコンテンツサーバ16とを有して構成される。

【0022】

ビーコンサーバ10は、無線通信部11と、ユーザデータベース12とを有する。また、クライアントシステム13は、無線通信部14と、ウェブブラウザ15とを有する。また、コンテンツサーバ16は、複数のウェブページ情報17を保持する。

【0023】

ビーコンサーバ10と、クライアントシステム13とは、それぞれが持つ無線通信部（11，14）を使ってローカルエリアネットワーク（無線LAN）を形成し、データ送受信を行う。

【0024】

また、クライアントシステム13は、ウェブブラウザ15を使って、インター

ネット 1 8 に接続し、コンテンツサーバ 1 6 とデータ送受信を行う。この際、ビーコンサーバ 1 0 とクライアントシステム 1 3 とが持つ無線通信部 (1 1 , 1 4) の物理リンクや通信プロトコルは任意であって本発明では特に限定しない。例えば Bluetooth のような小電力無線通信規格や Ir D A などの赤外線通信規格が利用可能である。同様に、ウェブブラウザ 1 5 がインターネット 1 8 にアクセスする際の物理リンクも任意であって本発明では特に限定しない。例えば、一般公衆回線を用いたダイヤルアップ接続や無線 LAN 経由でのインターネットアクセスが利用可能である。

【 0 0 2 5 】

図 2 は上記実施形態に於ける処理の手順を示すフローチャートであり、図 3 は同実施形態に於ける通信の手順を示す図である。

【 0 0 2 6 】

ここで上記各図を参照して本発明の実施形態における動作を説明する。

【 0 0 2 7 】

ビーコンサーバ 1 0 に設けられたユーザデータベース 1 2 には、クライアントシステム 1 3 を利用する複数のユーザを対象に、各ユーザをクラス分けしたユーザ情報と、上記クラス別に設けたウェブアドレス情報とが上記各ユーザのクラスに応じ対応付けて記憶される。この際、上記ユーザ情報は、例えば、ユーザの年齢、性別等の情報、ユーザの年齢、性別等をクラス分けした情報、クライアントシステム 1 3 の無線通信部 1 4 が持つユニークな ID 情報、顧客に割り当てた会員番号等のユーザに固有の情報、ユーザを特定の目的でクラス分けした情報、顧客をクラス分けした情報、ユーザの電子名刺 (V - C a r d) 情報等のいずれであってもよい。ここでは図に示すように、クライアントシステム 1 3 を利用するユーザを識別するためのユーザ ID とウェブページアクセス先の URL とが対応付けられて記憶されるものとする。

【 0 0 2 8 】

クライアントシステム 1 3 の無線通信部 1 1 は、ビーコンサーバ 1 0 の通信可能エリア内に於いて、クライアントシステム 1 3 の無線通信部 1 4 との接続を確立し、ビーコンサーバ 1 0 に接続する (図 2 ステップ 2 0 1) 。

【 0 0 2 9 】

クライアントシステム 1 3 は、ビーコンサーバ 1 0 との接続が確立されると、ビーコンサーバ 1 0 に上記したようなユーザ情報を送信する（図 2 ステップ 2 0 2）。

【 0 0 3 0 】

ビーコンサーバ 1 0 は、クライアントシステム 1 3 からユーザ情報を受信すると、上記ユーザデータベース 1 2 を参照して、上記ユーザ情報に対応付けされた、ユーザに最適なウェブページを示すウェブアドレス情報を取得し、その URL ビーコンをクライアントシステム 1 3 に送信する（図 2 ステップ 2 0 3, 2 0 4）。

【 0 0 3 1 】

クライアントシステム 1 3 は、ビーコンサーバ 1 0 から URL ビーコンを受信すると、その URL ビーコンをウェブブラウザ 1 5 へ渡す。ウェブブラウザ 1 5 はインターネット 1 8 を介してコンテンツサーバ 1 6 のウェブページ情報 1 7 にアクセスする（図 2 ステップ 2 0 5）。

【 0 0 3 2 】

上記したように、ビーコンサーバ 1 0 がクライアントシステム 1 3 より受信したユーザ情報をもとにユーザデータベース 1 2 を参照してウェブアドレス情報取得し、その URL ビーコンをクライアントに送信して、ウェブページへのアクセスを行う URL を提示することにより、ユーザは常に最適なウェブページへアクセスすることができる。

【 0 0 3 3 】

【発明の効果】

以上詳記したように本発明によれば、クライアントを利用するユーザ個々を対象とした、きめの細かなウェブアドレス情報の提供が行える。これによりユーザは常に最適なウェブページへアクセスすることができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明の実施形態に於ける情報処理システムの構成を示すブロック図。

【図 2】

上記実施形態に於ける処理の手順を示すフローチャート。

【図 3】

上記実施形態に於ける通信の手順を示す図。

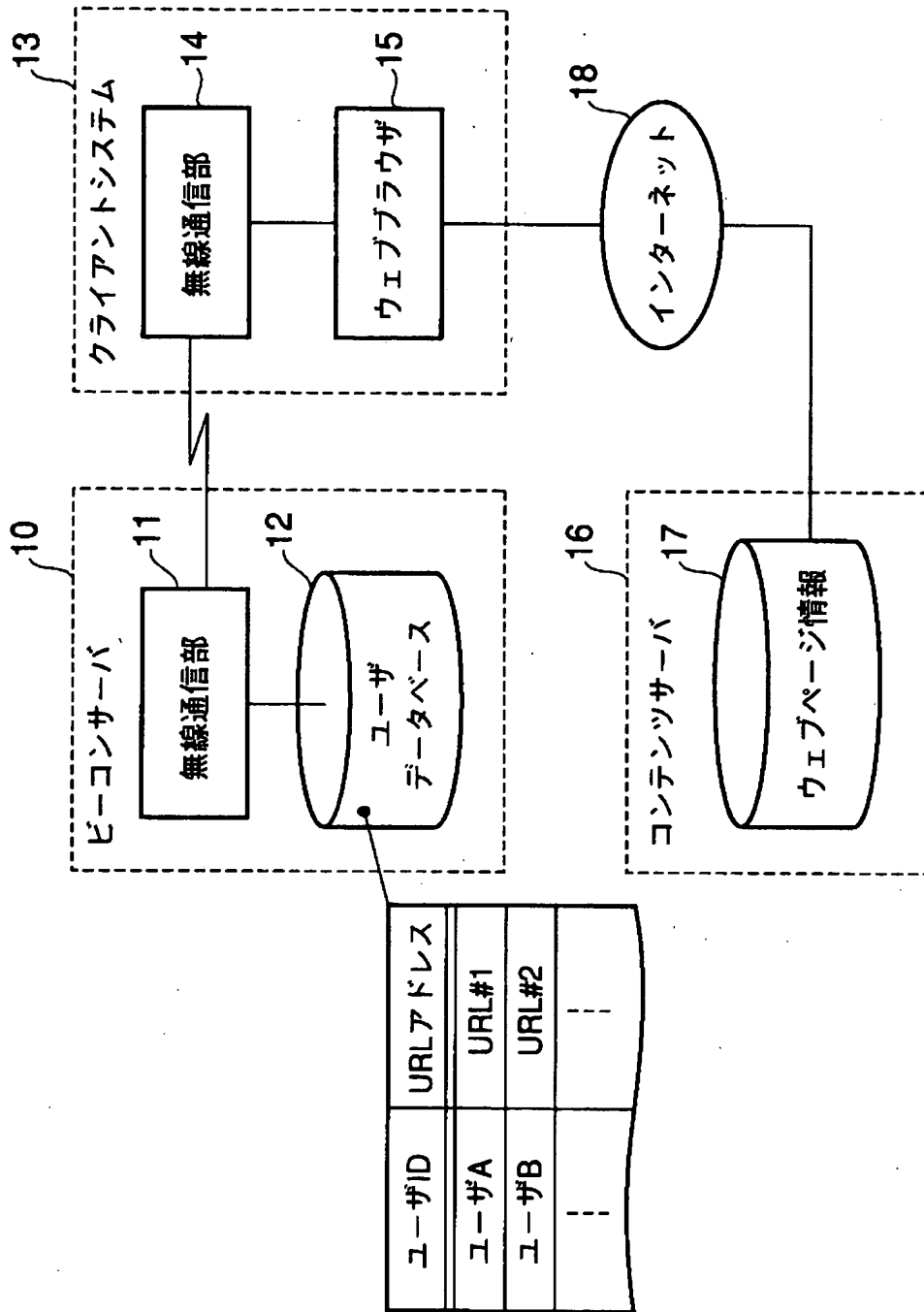
【符号の説明】

- 1 0 … ビーコンサーバ
- 1 1 … 無線通信部
- 1 2 … ユーザデータベース
- 1 3 … クライアントシステム
- 1 4 … 無線通信部
- 1 5 … ウェブブラウザ
- 1 6 … コンテンツサーバ
- 1 7 … ウェブページ情報
- 1 8 … インターネット

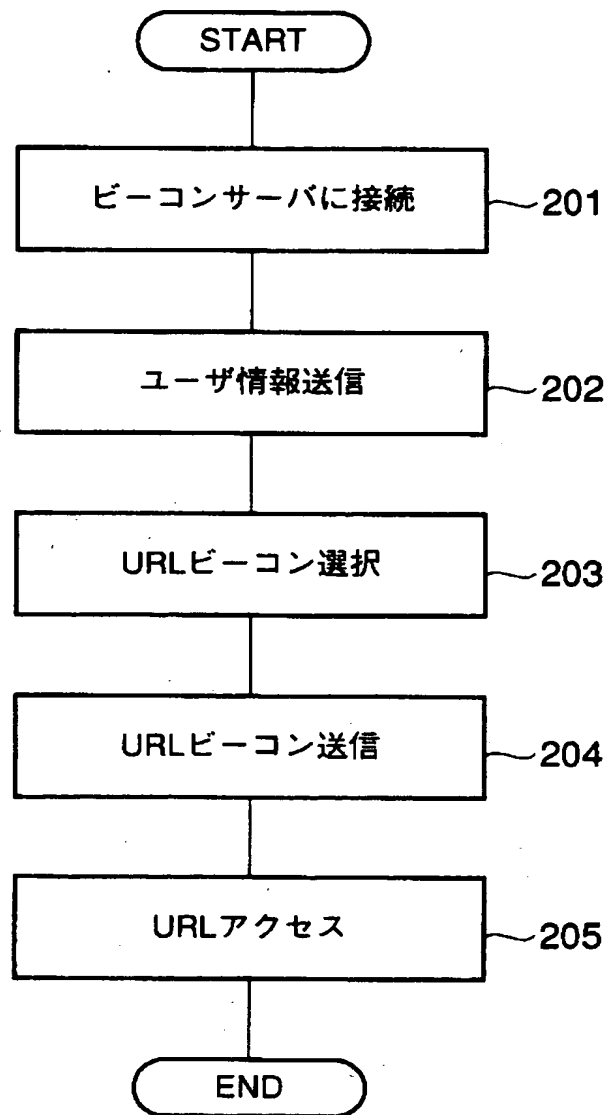
【書類名】

図面

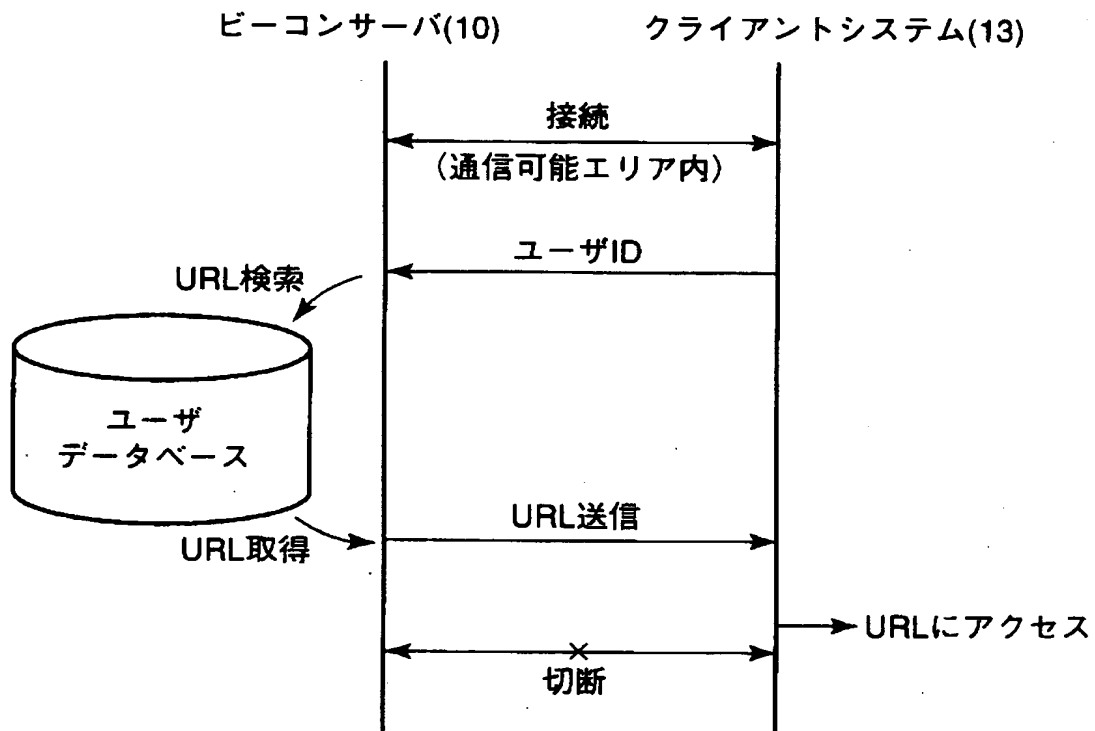
【図 1】



【図 2】



【図 3】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】本発明は、クライアントを利用するユーザ個々を対象とした、きめの細かなウェブアドレス情報の提供が行える情報処理システム、サーバおよびウェブアドレス発給方法を提供することを課題とする。

【解決手段】ビーコンサーバ10は、クライアントシステム13からユーザ情報を受信すると、ユーザデータベース12を参照して、上記ユーザ情報に対応付けされた、ユーザに最適なウェブページを示すウェブアドレス情報を取得し、そのURLビーコンをクライアントシステム13に送信する。

【選択図】 図1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000003078]

1. 変更年月日	2001年 7月 2日
[変更理由]	住所変更
住 所	東京都港区芝浦一丁目1番1号
氏 名	株式会社東芝